

国土技術政策総合研究所とインドネシア国公共事業省道路・橋梁研究所の 研究協力に関する覚書の締結について

国土交通省国土技術政策総合研究所（以下、NILIM という。）は、11月10日から13日にかけて開催した「第18回アジア地域国土整備関係研究所長等会議」において、インドネシア国公共事業省道路・橋梁研究所(Research and Development Center for roads and Bridges, Research and Development Agency, Ministry of Public Works, Indonesia)（以下、RDCRB という。）との研究協力に関する覚書を締結しました。

<覚書締結の概要>

締結日：平成21年11月11日（水）

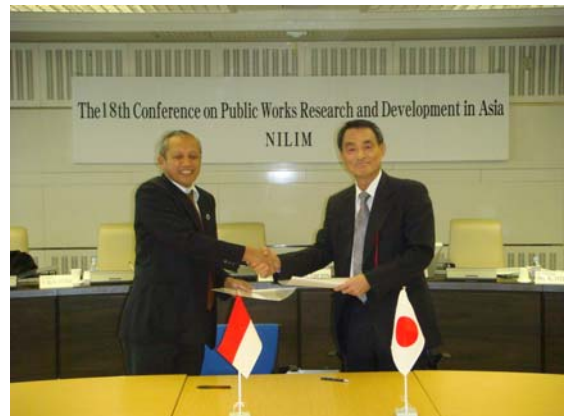
場 所：国土交通省国土技術政策総合研究所

署名者：国土交通省国土技術政策総合研究所

所長 西川 和廣

公共事業省道路・橋梁研究所

所長 Agus Bari SAILENDRA



覚書締結式の写真

<研究協力の目的>

- (1) RDCRB と NILIM の研究協力関係の促進及び保持
- (2) 道路の制度システム、建設、維持運営の分野における情報交換の実施及び促進

<交流活動の実施>

- (1) 会議、出版物等を通じた技術情報の交換
- (2) RDCRB と NILIM の職員の可能な範囲での研修交流等

<本覚書の意義と今後の展開について>

近年、アジア各国においては、効率的な物流の確立、都市における道路建設と環境の調和が必要とされています。また、道路や橋梁の建設及び維持管理に関する新たな取り組みも進みつつあり、このような諸システムについての最近の状況について国際的に情報交換を行うことは大変有益なことです。

そこで RDCRB と NILIM は、「第18回アジア地域国土整備関係研究所長等会議」においてこれらの課題について幅広く議論を行い、今後の相互利益のために引き続き討議し緊密な関係を保つことで一致したものです。

今後は、本覚書の締結に基づき、当所とアジア地域との連携強化や国際的な人的ネットワーク形成の観点から、共同で技術セミナーを開催するなど両研究所の継続的な研究情報の交換や研究者の交流等を積極的に行い、アジア地域の成長を技術面からサポートしていく予定です。

(お問い合わせ先)

国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部 国際研究推進室 電話：029-864-2754